

2011年11月24日

株式会社 サンクゼール

住友三井オートサービス株式会社

## サンクゼール EV社用車（日産リーフ）の活用で環境貢献促進へ ～住友三井オートサービスよりリース導入～

株式会社サンクゼール（本社：長野県上水内郡、社長：久世良三、以下「サンクゼール」）は、住友三井オートサービス株式会社（本社：東京都新宿区、社長：佐藤誠、以下「住友三井オートサービス」）よりリースを通じて、電気自動車「日産リーフ」を社用車として導入します。

サンクゼールは、長野県でワイン、ジャム等を製造しており、新鮮、斬新な商品群と高品質維持の製造体制を有し、過去数々の賞を受賞するなど、専門家からも定評を受けている食品・飲料の製造メーカーです。2011年には長野県ものづくり大賞を受賞するなど、長野県を代表する会社となっています。

サンクゼールでは、かねてから、環境経営を経営理念に掲げ、①本社屋の屋根に断熱塗料を採用、②宅配用の梱包に環境配慮素材を利用、③営業車へのハイブリッド車の導入等、日本を代表する環境立県である長野県の自然環境の保全と共存を図るための施策にも注力しており、今般自助努力でできる地域環境向上策をもう一段進めるべく、自社の営業車両の一部を電気自動車にシフトしていくことを決定したものです。

まずは1台の導入からですが、今後も電気自動車等環境志向車両の保有割合を引上げ、社有車が年間に排出するCO<sub>2</sub>の更なる削減を目指していく方針としています。

住友三井オートサービスは、「クルマ社会の発展と地球環境の向上への貢献」を理念に掲げ、グリーン・フリート・マネジメント（Green Fleet Management）をキーワードに、電気自動車（EV）をはじめとした環境志向の電動車両の普及に向けた取り組みの一環として、EV導入企業および導入を検討される企業へのサポートに積極的に取り組んでおります。

EV導入前のコンサルタントからインフラ整備、導入後のメンテナンスまで、お客さまに快適・安全で、且つ効率的な車両管理体制構築に向けたワンストップサービスを早期からお客さまへ提供してまいりました。

今般、地域を代表する企業と連携し、社会全体に求められている環境活動を更に積極化するために、電気自動車「日産リーフ」を社用車両として順次導入していくサンクゼールに対し、住友三井オートサービスでは、長年のEV導入実績と経験値を基盤に、サンクゼールのニーズに応じた、ゼロエミッションをアピールできる加装対応や補助金関連手続から導入後のメンテナンス対応迄、円滑な車両導入サポートを実施します。



[今回導入される EV 社用車]



[サンクゼールの代表的商品]

左：シードル、右：ブルーベリージャム

\*詳しくは、ホームページをご覧ください

(<http://www.stcousair.co.jp>)

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社 サンクゼール (URL: <http://www.stcousair.co.jp>)

〒389-1201 長野県上水内郡飯綱町芋川 1260

担当 : 酒井 (サカイ)

電話 : 026-253-7002

住友三井オートサービス株式会社 (URL: <http://www.smauto.co.jp/>)

〒163-1434 東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティビル

担当 : 広報室 松木 (フナキ)、阪上 (サカウエ)

電話 : 03-5358-6634、03-5358-6669